

# 半田病院だより

第 159 号

「半田病院だより」は、半田病院ホームページ（<http://www.handa-city-hospital.jp/>）からもご覧いただけます。



七

夕

会

看護局



平成29年7月7日、3A病棟にて「七夕会」を行いました。  
七夕会は、小児科の入院患者さんの入院生活中にすこしでも楽しみを提供したいと思い、病棟スタッフが企画し、毎年7月に開催しています。  
みんなで一緒に、歌を歌ったり工作をしたり、今年も楽しく過ごしました。



# 医療技術者 お仕事紹介

## 視能訓練士・言語聴覚士

### 視能訓練士 (ORT : Orthoptist)



視力検査



屈折検査



涙液検査

視能訓練士とは、様々な視能検査や、斜視・弱視などの訓練治療を行う国家資格です。当院では3人の視能訓練士が、眼科に在籍しています。

医師の指示のもとに視力検査、視野検査、眼圧、色覚、焦点を合わせる機能を調べる屈折検査、眼の向きや動きを調べる眼位・眼球運動検査、ドライアイなどを調べる涙液検査、眼の病気の程度・進行度合いを調べる眼底写真および光干渉断層計(OCT)・超音波検査など様々な検査を行っています。

### 言語聴覚士 (ST : Speech-Language-Hearing-Therapist)



言語訓練



嚥下訓練



聴力検査

言語聴覚士とは、コミュニケーションと食事に関するリハビリテーションを行なう国家資格です。当院では4人の言語聴覚士が、リハビリテーション科と耳鼻いんこう科に在籍しています。

主に、医師の指示のもとに言語障害（呂律が回りにくくなる構音障害や、思い通りの言葉が出ない失語症）、高次機能障害（脳の損傷によって起こる注意や記憶の障害）、摂食嚥下障害（食べたり飲み込んだりする機能の障害）に対してリハビリテーションを行っています。

また、耳鼻いんこう科では聴力検査も行なっています。

## 臨床工学技士

“ME” (Medical Engineer)ともいいます



最近の医療現場では色々な医療機器が多用されるため、医学的な知識だけでなく工学的な知識と技術が必要になってきました。このため医師や看護師のみでは効率かつ安全な医療を行うことが難しくなり、これに 대응するために医療機器の専門家として臨床工学技士が誕生しました。

法律では「臨床工学技士の名称を用い、医師の指示のもとに呼吸、循環、代謝に関わる生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを業とする」とされています。



↑ 心臓手術で使用される人工心肺装置



↑ 血液浄化装置 ↓ 各種医療機器



### ＜当院での仕事内容＞

- ・心臓外科手術時の人工心肺装置操作
- ・透析などの血液浄化業務
- ・カテーテル室での血管内評価や緊急時の循環補助
- ・人工呼吸器など色々な医療機器の保守・点検・管理・操作・修理 etc...

患者さんに接する機会は少ないですが、安全で信頼性の高い医療を提供できるように頑張っています。

# 「足がむくんでいると外科へ行くの？」

外科 医師 永田純一



「足がむくんでいると言ったら、ここを紹介されたんです。」と、外科受診する患者さんがいます。

もちろん理由があつてのことですが、手術されるのではないかと心配しながら受診するのはいやですね。むくみだけで手術することはまずありませんので、心配しないでください。

かかりつけの先生は、まず内科的なむくみの原因がないかを診察します。そういった原因が無い場合に、下肢の静脈に異常でむくみか起きているかどうかの診察を外科に依頼していただいています。静脈に血栓などによるつまりや、機能不全による逆流があるとむくみが起こることがあるからです。

静脈に異常がある場合は、手術や薬（抗凝固薬）で治療します。抗凝固薬とは血液を固まりにくくする薬で、循環器内科、心臓外科、血管外科、脳神経外科などで使用するため、外科系の診療科であってもその薬に詳しいと思ってください。そういった理由で薬での治療となっても外科で診察する意味があるわけです。

検査は採血や超音波（エコー）検査で行います。この検査により、血管の異常として、深部静脈血栓症、下肢静脈瘤の診断ができます。

ただし、検査してみると静脈の異常がないことは意外とあります。多いのは、関節の痛みや麻痺で歩行がうまくいかない場合です。本来なら自然な筋肉運動で足から心臓へ血液を戻すことができるのですが、歩行がうまくできなければその機能が働きません。

自然に歩くのが難しい場合は、圧迫ストッキングや腰掛けて足の運動をすることでむくみは改善してきます。

足がむくんでいても、静脈に異常が無ければ足のための手術も薬もいらないわけですが、そういった治療がいらないことを確認したうえで安心してリハビリや運動をしてください。



## 来月の催し物

9月13日（水）

○いきいき健康講座（毎月第2水曜日開催）

テーマ「慢性閉塞性肺疾患について」

※「はんだ健康マイレージ」対象事業

講師：管理栄養士

時間：10時30分～11時30分

場所：半田病院 正面玄関ホール

申込み：不要

問合せ：半田病院 看護局

9月30日（土）

○ホスピス緩和ケア週間特別講演会

テーマ「がん患者さんの栄養と食事」他

講師：徳留 信寛氏（山崎製パン株式会社安城工場  
産業医（嘱託））他

時間：14時～16時（開場：13時30分）

場所：市民交流センター（クラシティ3階）

申込み：不要

問合せ：半田病院 がん相談支援センター

半田市立半田病院 広報部会（事務局 管理課）

〒475-8599 半田市東洋町2-29 / TEL (0569) 22-9881 / FAX (0569) 24-3253

Eメール byouin@city.handa.lg.jp / URL <http://www.handa-city-hospital.jp/>